

健診センターだより～Vol.1

かわにし先生！ 第1回 Q&A 「健」と「検」



かわにし・のぶひろ
茨城県日立市出身、弘前大学医学部卒。医学博士。筑波学園病院健診センター長兼内視鏡室長。日本消化器内視鏡学会内視鏡認定専門医、日本内科学会認定内科医、日本消化器がん検診学会総合認定医、茨城県総合健診協会消化器検診研究委員会委員。66歳。

新しいスタートを切る日

Q 私は自他共に認める面倒くさがり屋です。風邪くらいでは病院にも行きません。冷えピタを貼ってコンビニでプリンを買って食べていれば充分です。

会社の健康診断は決まりなのでイヤイヤ受けていますが、バリウムやら検便やら面倒くさいです。わざわざ高いお金を払ってまで人間ドックを受ける人の気持ち分かりません。こんな私はおかしいのでしょうか？
(つくば市、35歳女性、ヤギッチ)

A ヤギッチさん、こんにちは。突然ですが、当院の健診センターが「検診」ではなく「健診」である理由をご存じでしょうか。

簡単に言うと、病気かどうかを知りたいだけならば検診で十分。一方、健診では病気の判定はもちろん、ご自身の「健康レベル」を確認できます。病気の兆候を早期発見し、生活改善のきっかけがつけられるのです。

ビール片手に友人と海岸に行き「また一年健康に過ごせる。あすからまた仕事を頑張ろう」と思いを新たにされたそつです。自分の健康を確認し、新しいスタートを切っていたわけです。また、毎年内視鏡検査を受けていた方は「よく辛い検査を続けられますね」という私の言葉に「先生、健康は時間とお金を掛けなきゃ買えませんよ」と言われました。私も毎年秋に健診を受けていたのですが、今回はコロナ禍でいつもと様相が違いました。そのお話はまた今度の機会にいたしましょう。(了)

人間ドック

身体計測、生理検査、超音波検査、生化学検査、血液学検査、尿・便検査など健康を保つ上で欠かせない10項目を調べます。仕事や育児で忙しい現代人に合わせたスピード検査で、胃の検査は内視鏡・バリウムのどちらか選べます。

脳ドック

脳出血、脳梗塞、脳腫瘍などの脳疾患は、心臓病、がんと並んで3大成人病のひとつ。言語障害、記憶障害、運動機能障害などの諸症状はご家族にも大きな負担となります。当院の脳ドックでは造影剤・麻酔剤などの注射や内服を行わずに小梗塞や動脈瘤などが発見可能です。

大腸がんドック

40～50歳代の方から「一日ドックを受診する時間がない」というご要望に答え、当院の大腸癌ドックではご希望の方に上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)も同じ日に実施しております。



※オプション検査となります。

申し込み・お問い合わせ
☎029(836)1983
筑波学園病院健診センター
(平日 13:00～17:00、土曜 8:30～12:00)
kenshin@gakuenhospital.or.jp

各種健診・人間ドックの
お申し込みはコチラ！

